

つながり新聞

平成30年7月号

Feature

「つみたてNISA」投資の始め方を考察

2018年1月よりNISAの拡大版であるつみたてNISA(ニーサ)が始まりました。株式や投資信託で運用した場合、配当金や売却利益などに約20%の税金がかかりませんが、NISAを利用すれば非課税になります。つみたてNISAはその長期・積立て型になります。比較的少額で始められ、分散投資ができるメリットがあります。

つみたてNISAの非課税枠は最大800万円、NISAを上回ります。日本には投資信託が約6000本ありますが、つみたてNISAの対象は150本。株式も対象外です。しかし購入できる商品が限られているという点では、始めやすいといえるかもしれません。資金は貯蓄の1割からが推奨されています。

従来のNISAとつみたてNISAの違い

NISA		つみたてNISA
120万円	非課税投資枠(年間)	40万円
最長5年	期間	最長20年
最大600万円	非課税投資枠	最大800万円
運用で得た利益は非課税	節税メリット	運用で得た利益は非課税
株式や投資信託など	投資対象	金融庁が定めた基準をクリアした投資信託(約150本)
制限なし積み立て購入もできる	投資方法	一定の頻度で継続的に購入する積み立て購入

Topics

世代間の支え合い「賦課方式

国民年金や厚生年金などの公的年金は、社会全体でその時の高齢者に対して保険料の支給を支える賦課方式という仕組みで成り立っています。働く世代が現役の時に支払った保険料を積み立て、自分の老後にそのお金を受取る積立方式ではありません。賦課方式のメリットは景気の変動に強いことですが、年金をもらう高齢者が増える一方で、保険料を支払う若者が減少しており、給付水準の低下が懸念されています。☆詳しい方式についてはHPをご覧ください。

Communication

暑中お見舞い出しますか？

皆さんは暑中お見舞いを出しますか？一年でもっとも暑い時期に送ることで、相手の安否・健康を気にかける素敵な習慣ですね。暑中見舞いは夏の土用から立秋の前日に出すのが一般的とされ、今年は7月20日から8月6日の間です。立秋を過ぎると残暑見舞いになります。メールは便利ですが、手書きの文をしたためるのもいいかもしれません。



七夕祭り～短冊に願いを込めて～★

7月7日は七夕です。笹に飾り付けをし、短冊に願い事を書いて結びつけると願いが叶うと言われていいます。日本三大七夕まつりとして、仙台市、平塚市、安城市が有名です。今年の湘南ひらつか七夕まつりは、7月6日～7月8日でした。

例年梅雨が明けきっていないため雨天になりがち。今年も生憎のお天気でしたが賑わいました。



今月の「気になる!」
2018 FIFAワールドカップが佳境を迎えています。大会の分配金は900億円だとか。この報奨金には所得税がかかります。プロ選手の場合は事業所得になり、アマチュア選手だと一時所得の扱いになります。

7月の主な税務

- 特別納付の徴収税額の納付
- 所得税の予定納税額の納付(第1期分)
- 所得税の予定納税額の減額申請
- 固定資産税(都市計画税)第2期分の納付
- 6月分源泉所得税・住民税の特別徴収税額の納付
- 5月決算法人の確定申告
- 11月決算法人の中間申告
- 社会保険料・労働保険料の年次申告など

HPでは税務に関する情報や、事務所の活動・日常のレポートを掲載しております。<http://0463545366.com/>

<発行元>
いちかわ税理士事務所
平塚市東真土3-3-5
電話 0463-54-5366
FAX 0463-71-5313
<http://0463545366.com/>

今月の助っ人



2018年7月5日
暑がりなスタッフの味方♥

Teamいちかわ



ヨシズは熱を反射しないのに対し、緑のカーテンは熱を反射します。(写真はゴーヤの苗を植える開成幼稚園児：カナロコより)



車にかかる税金のギモン

車を所有しているとかとお金がかかりますね。車に係る税金は9種類あり、車体課税(自動車取得税・自動車重量税・自動車税・軽自動車税)と燃料課税(揮発油税・地方揮発油税・軽油引取税・石油ガソリン)に大別され、これに消費税が加わります。

1937年に揮発油税が始まり、その後、道路整備の税源確保が必要になって次々と新税が創設されました。しかし2009年から道路特定財源の税は一般財源化され、自動車ユーザーにとっては、納めた税金の用途が分りにくくなっています。道路への財政支出は、年間で5兆円にのぼるともわれています。☆次回は宝くじと税金です。